

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 6 年 12 月 1 日

所在地 山梨県中央市中楯 1357
企業名 株式会社 Toshin
代表者 代表取締役社長 桐山英典

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

シャワーヘッドの販売を通じて水利用の効率を大幅に改善するとともに、エネルギー効率の改善を図る

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	節水シャワーヘッドを販売し、ターゲット 6.4 項に記される「水利用の効率を大幅に改善」を実現する。	年間 500 万トンの節水を目指す。	6 製品の総売上本数より、年間 200 万トンの節水に貢献	(進捗率) 40%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	節水シャワーヘッドを販売し、ターゲット 7.3 項に記される「エネルギー効率の改善」を図り、給湯による CO2 を削減する。	年間 1,300 万トンの CO2 を削減する。	6 製品の総売上本数より、年間 520 万トンの CO2 削減に貢献。	(進捗率) 40%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	フードバンク山梨への参加	フードバンク山梨への寄付を総額 50 万円以上行う。	総額 30 万円の寄付を行った。	(進捗率) 60%

2030 年の目指す姿

シャワーヘッドを多くの方に使用いただき、節水・節湯、給湯燃料の削減を図り、地球環境を守る活動を各人が行うことで、持続可能な社会を実施されている。また、利益の一部を地域貢献活動へ寄付することで、企業として持続可能な社会の後押しを行っている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野

- にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。